

国土交通大臣登録
地すべり防止工事試験
受験の手引

〒105-0004 東京都港区新橋 6－12－7（新橋SDビル 6F）



一般社団法人 斜面防災対策技術協会

電 話 (03) 3 4 3 8 － 0 4 9 3

F A X (03) 3 4 3 8 － 0 8 0 3

<http://www.jasdim.or.jp>

目 次

平成 26 年度登録地すべり防止工事試験スケジュール表	1
I. 受験資格	2
II. 試験の内容について	2
III. 試験の免除	3
IV. 受験申込みに必要な書類	3
V. 受験関係書類提出先	4
VI. 申込書類の作成方法	5
VII. 受験料	10
VIII. 受験にあたっての注意事項	10
IX. 地すべり防止工事士の登録及び登録料	11
X. その他の注意事項	11

平成26年度登録地すべり防止工事試験 スケジュール表

1. 受験申込受付：
 - ・平成26年4月1日(火)～5月30日(金) 必着
 2. 受験票送付：試験日の1週間前までに到着するように発送
 - ・試験会場案内書同封（試験会場は協会ホームページにも掲載あり）
 3. 一次試験実施：平成26年6月21日(土)10時30分 開始
 4. 一次試験結果通知：平成26年7月下旬
 - ・一次試験合格者には二次試験案内同封
 - ・一次試験免除者には二次試験案内と業務体験レポート提出案内同封
 - ・協会ホームページでも合格者受験番号掲載
 5. 二次試験申込受付：平成26年8月7日(木)迄に
(FAXで)
 6. 一次免除者は業務体験レポート提出：8月7日(木) 必着
 7. 二次試験実施日時・場所の通知：各試験日の1週間前までに到着するように発送
 8. 二次試験実施
 - ・平成26年9月初旬～10月初旬の指定する土曜日
 9. 試験結果通知：平成26年10月末（発送予定）
 - ・合格者には合格証および地すべり防止工事士登録案内同封
 - ・協会ホームページでも合格者受験番号掲載
 10. 地すべり防止工事士登録申請受付：登録申請書発送から約10日後まで
(FAXで)
 11. 地すべり防止工事士登録証明書送付：申請受理の約2ヵ月後
 - ・登録証・登録証携帯用カード同封
- その他
- ・試験の進捗等、試験に関する情報は逐次協会ホームページに掲載する
 - ・協会ホームページの URL は <http://www.jasdim.or.jp>
 - ・検索サイトでは“斜面協会”で検索可能

I. 受 験 資 格

登録地すべり防止工事試験の受験資格は、地すべり防止工事等に関する **5 年以上**の実務経験年数を有する者です。

この実務経験年数のうちには、1 年以上の指導監督的実務経験年数が必要です。

※実務経験とは

- (1) 「地すべり防止工事等」に関する実務経験とは、地すべり防止工事又は調査・設計業務の経験をいいます。
- (2) 「地すべり防止工事等に関する指導監督的実務経験」とは前項の他、調査解析、工法などの計画設計、施工および管理などの監理技術者又は工事主任等として部下を指導又は監督し、施工管理等に従事した実務経験をいいます。
- (3) 実務経験には、単なる写図工若しくは労務者としての経験又は単なる庶務、会計それらに類する事務に関する経験は含みません。

II. 試験の内容について

試験は、一次試験（択一式・記述）と二次試験（面接）があります。

(1) 一次試験

● 午前の部（10:30～12:00 90 分）

地すべり防止工事を施工する者が有すべき地すべりに関する一般知識・関係法令・調査・計画・設計・施工・管理についての基礎的知識問題（択一式）。

● 午後の部（13:00～16:00 180 分）

地すべり防止工事を的確に施工するための関係法令・調査・計画・設計・施工・管理に関する専門的知識問題（択一式）及び体験記述（記述式2,000字程度）。

(2) 二次試験

適格性についての口頭試問（面接）を行う。

Ⅲ. 試験の免除

次の各号に掲げる者については、申請により協会の審査を経て一次試験の一部又は全部が免除されます。

Ⅲ－１ 一次試験のうち基礎的知識問題の免除

1. 技術士であって部門が建設部門（選択科目を土質及び基礎、河川・砂防及び海岸・海洋、道路とするものに限る）、農業部門（選択科目を農業土木とするものに限る）、林業部門（選択科目を森林土木とするものに限る）、応用理学部門（選択科目を地質、地球物理及び地球化学とするものに限る）又は環境部門を取得した者。

Ⅲ－２ 一次試験免除

1. 一次試験に合格し、二次試験に不合格となった者で、次年度以降3年以内に受験する者。

（注）一次試験免除者には、二次試験前に地すべり業務の体験レポート（2,000字程度）を提出するものとする。（詳しくは二次試験の案内時に通知する。）

Ⅳ. 受験申込に必要な書類

申込に必要な書類は、次のとおりです

- | | | |
|---|------------------------------------|-----|
| (1) 登録地すべり防止工事試験受験願書
（裏面に郵便振替払込受領証の写し貼付） | 所定のもの | 1 通 |
| (2) 実務経験証明書 | 所定のもの | |
| (3) 住民票（抄本） | 〔 ・ 2ヶ月以内発行のもの
・ 本籍記載のないものでよい 〕 | 1 通 |
| (4) 免除申請する者は、免除申請書及び免除の対象となる資格を証明するもの | | 各1通 |

※ 一次試験免除申請者は、一次試験受験料の払い込みはしないでください。

※ 一次試験のうち基礎的知識問題免除申請者は一次試験受験料を払込みます。

※ 免除申請で資格を証明するものとは、

○基礎的知識問題免除の場合 ⇒ 技術士の資格証明書（選択科目がわかるもの、コピー可）

○一次試験免除の場合 ⇒ 一次試験合格通知（コピー可）

※ 受験申込みに必要な書類に記載された個人データにつきましては、登録地すべり防止工事試験の事務以外には使用いたしません。

V. 受験関係書類提出先

〒105-0004 東京都港区新橋 6-12-7 (新橋 SDビル 6F)
 (一社) 斜面防災対策技術協会
 電 話 (03)-3438-0493
 F A X (03)-3438-0803

(注) 払込取扱票(青刷)はお近くの郵便局にて入手してください。

払込取扱票記載見本

払 込 取 扱 票																				
00		口座記号・番号はお間違えないよう記入してください。																		
口座記号		口座番号(右詰で記入)										金 額								
※	0	0	1	4	0	※	6	※	5	2	4	7	2	※	1	2	0	0	0	0
(一社)斜面防災対策技術協会															料 金	備 考				
※これは一次試験受験料払込票です。二次試験受験料は、受験時の 払込みとなります。(この段階では払込みません。) 所属名(会社名)を下記にご記入ください。 所属名：斜面防災技術株式会社 ※「ご依頼人」欄には受験者本人の氏名・自宅住所をご記入ください。 〒 105 - 0041 東京都港区新橋 6-12-7 コーポSD601 おなまえ 防 災 次 郎 (ご連絡先電話番号 - -)															日 付	印				
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) これより下部には何も記入しないでください。																				

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

加入者名

通 信 欄

ご 依 頼 人

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

切り取らないでお出しください。

振替払込請求書兼受領証														
口座記号		口座番号(右詰で記入)												
※	0	0	1	4	0	※	6	※	5	2	4	7	2	※
(一社)斜面防災対策技術協会														
金 額														
千	百	十	万	千	百	十	円							
※	1	2	0	0	0	0	0							
おなまえ														
防 災 次 郎														
様														
日 付														
印														
料 金														
円														
備 考														

この受領証は、大切に保管してください。

VI. 申込書類の作成方法

受験の申込は、以下の要領により申込んでください。なお、記載内容の確認および添付書類等を忘れないように十分注意してください。

1. 受験願書は、当協会ホームページの「登録地すべり防止工事試験」内に掲示している願書作成要領に従って作成してください。
2. 入力フォームより入力した願書記載項目及び写真は、「登録地すべり工事試験受験願書」として出力されますので、同様の要領で作成した「実務経験証明書」に前述「IV. 受験申込に必要な書類」に記載の書類を添えて、当協会宛に提出してください。
3. 願書記載の「氏名」の漢字が常用漢字にない場合は、願書出力後に氏名欄の余白部分に赤字で、正式な字を記入してください。
4. 願書の実務経験年数と実務経験証明書の記載事項、年月数と相違ないように注意してください。
5. 実務経験証明書を複数の者から受けるときは、それぞれ別葉にしてください。
6. 願書に添付する写真は次のとおりです。
 - ①証明用カラー写真と同様のものとし、スナップ写真は不可
 - ②脱帽、正面上半身のもの
 - ③撮影後3ヶ月以内のもの（厳守）
 - ④不鮮明なもの、サングラス着用等受験者本人の顔かたちと著しく異なる場合は、受験できなくなります。
 - ⑤登録証（携帯用）の顔写真は、受験願書の写真を使用します。

○願書記入上の注意事項

1. 本社・本庁の場合は〇〇部または〇〇局、出先の場合は事務所名等までを記入してください。
2. 申込書類と住民票の氏名・住所は必ず同一のものを記入してください。

記載例1

※欄は記入しないでください。

出欠チェック欄	
	午前 午後
※ 一次	
※ 二次	

※ 登録番号

登録地すべり防止工事試験受験願書

私は登録地すべり防止工事試験を受験したいので関係書類を添えて
申し込みます。

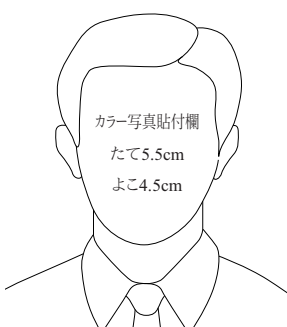
平成 26 年 4 月 10 日

氏名 防災次郎



(一社) 斜面防災対策技術協会 会長殿

↓
氏名の漢字については、
住民票と同一のもの。

フリガナ	ボウサイ ジロウ		 カラー写真貼付欄 たて5.5cm よこ4.5cm
氏 名	防 災 次 郎		
生 年 月 日	昭和 53 年 5 月 20 日 (男)		
自宅電話番号	03-1234-5678		
自 宅 住 所	〒 105 - 0041		平成 26 年 4 月 1 日撮影
	フリガナ	トウキョウト ミナトク シンバシ	
	東京都港区新橋 6-12-7		
	コーポエスディー		
所 属 名 (現在勤務している所属等について、支店名・部署まで記入。ない場合は【なし】と記入。)	フリガナ	シャメンボウサイギジュツカブシキガイシャ トウキョウシテン コウジカ	
	所属名	斜面防災技術株式会社	
	支店名	東京支店	
	部署名	工事課	
所属電話番号	03-5678-1234		
所 属 住 所	〒 105 - 0041		
	フリガナ	トウキョウト ミナトク シンバシ	
	東京都港区新橋 6-12-7		
	エスディビル		
日中の連絡先	☐ 所属 ☐ 自宅 ☒ その他(携帯等) 090-1234-5678		
メールアドレス	shamen@kyokai.or.jp		
書類送付先	☒ 所属 ☐ 自宅 ☐ その他(〒)		
実務経験年数	左記のうち指導監督の実務経験年数 10 年 6 カ月 (3 年 7 カ月) ←		
希望受験地	☐ 札幌 ☐ 仙台 ☒ 東京 ☐ 新潟 ☐ 富山 ☐ 金沢 ☐ 長野 ☐ 静岡 ☐ 名古屋 ☐ 大阪 ☐ 岡山 ☐ 高松 ☐ 福岡		
試験免除申請	☐ 基礎免除 ☐ 一次免除 ☒ 免除なし		※ 受験番号

実務経験証明書の年月
数を転記してください。

※ 整理番号

実務経験証明書の作成方法

(よくお読みになってから記入してください。)

1. 実務経験年数は受験申込み日現在で記入してください。
2. 勤務先の事業主等の記名・押印（公印）が必要です。勤務先が倒産等で、当時の事業主等の証明がとれない場合は、現在の事業主の証明でも結構です。
3. 従事の期間は、重複は認めませんので期間の重複に注意して記入してください。(例えば、H18年4月～7月までの4ヶ月間と、H18年6月～12月までの7ヶ月間の場合の実務経験年数は、重複の6・7月の2ヶ月間分を除き9ヶ月となります。)
記入後、重複期間がないか必ず確認をしてください。
4. 実務経験計は自動計算して表記されます。確認のうえ、合計年月数を受験願書の実務経験年数欄に転記してください。
5. 工事箇所の地先がわかるように記入してください。(例. ○○県○○郡○○町地先)

記載例 2-1

※欄は記入しないでください。

※ 受験番号

※ 整理番号

実務経験証明書

下記の受験申請者の実務経験の内容は、下記のとおりであることを証明します。

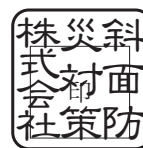
一般社団法人斜面防災対策技術協会 会長 殿

平成 26 年 4 月 10 日

(証 明 者) 会 社 名 斜面防災対策技術株式会社

役 職 名 取締役社長

氏 名 斜 面 太 郎



受験申請者	氏名	防 災 次 郎	証明者との関係	社長と社員
実 務 経 験	(地すべり防止工事及び調査業務経験を記入して下さい)			
従 事 の 期 間	(上 段) 工事名	(上段) 所属機関		
	(中 段) 所在地	(下 段) 指導監督的 実務経験表示		
	(下 段) 主な業務内容			
H14 年 9 月から H15 年 8 月まで 12 か月間	平成〇〇年度 地すべり防止山腹工事 (1) 〇〇県〇〇市〇〇町地先 大口径杭挿入工	斜面防災対策(株)		
H15 年 11 月から H16 年 4 月まで 6 か月間	山野地区地すべり防止工事 その 1 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 観測孔、計器設置、測定	斜面防災対策(株)		
H16 年 6 月から H17 年 7 月まで 14 か月間	平成〇〇年度 地すべり防止工事 川井地区 その 2 〇〇県〇〇郡〇〇地先 集排水工事	斜面防災対策(株)		
H17 年 10 月から H17 年 12 月まで 3 か月間	平成〇〇年度 地すべり防止(溪)工事 (3) 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 ライナープレート集水井工事	斜面防災対策(株)		
H18 年 1 月から H18 年 9 月まで 9 か月間	豊泉地区 地すべり防止調査設計業務 〇〇県〇〇郡〇〇地先 地質調査緊急度判定対策設計	斜面防災対策(株)		
H18 年 10 月から H19 年 3 月まで 6 か月間	緊急特別災害対策防止工事 〇〇県〇〇市〇〇地先 鋼管杭挿入工	斜面防災対策(株)		

※ 1) 所属機関欄には、受験申請者が当該工事に携わった際の会社名等を記入して下さい。

2) 指導監督の実務経験の表示欄には、主任技術者、監理技術者、現場代理人等を具体的に書いて下さい。

3) 証明書が複数以上にわたるときは、それぞれ別葉にしてください。

記載例 2-2

H19 年 4 月から H19 年 12 月まで 9 か月間	山野地区 地すべり防止工事 その2 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 大口径杭打、頭部連結、排水工	斜面防災対策(株)
H20 年 1 月から H20 年 3 月まで 3 か月間	中山地区 地すべり防止対策調査設計 〇〇県〇〇市〇〇地先 地質調査、計器設置、測定、対策工	斜面防災対策(株)
H20 年 4 月から H20 年 8 月まで 5 か月間	特補 地すべり防止対策工事 第二工区 〇〇県〇〇市〇〇地先 集水井、集排水工事	斜面防災対策(株)
H20 年 9 月から H21 年 3 月まで 7 か月間	大沢井地区 地すべり防止工事 第四工区 〇〇県〇〇市〇〇地先 排水坑、杭打工	斜面防災対策(株) ① 現場代理人
H21 年 4 月から H21 年 9 月まで 6 か月間	中之瀬地区 地すべり防止工事 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 杭挿入、法面アンカー工、集水井工	斜面防災対策(株) ② 現場代理人
H21 年 10 月から H22 年 6 月まで 9 か月間	緊急対策防止工事 調査設計 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 杭打工、法面保護工、地質調査、設計	斜面防災対策(株) ③ 主任技術者
H22 年 7 月から H22 年 10 月まで 4 か月間	平成〇〇年度 中ノ浦地区 地すべり防止工事 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 集排水、暗明きょ工	斜面防災対策(株) ④ 監理技術者
H22 年 11 月から H23 年 2 月まで 4 か月間	平成〇〇年度 地すべり対策防止工事 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 集水井工、集排水ボーリング工、水路工	斜面防災対策(株)
H23 年 3 月から H24 年 3 月まで 13 か月間	緊急特別災害対策防止工事 〇〇県〇〇市〇〇地先 鋼管杭挿入工	斜面防災対策(株) ⑤ 主任技術者
H24 年 4 月から H25 年 3 月まで 12 か月間	平成〇〇年度 地すべり防止工事 〇〇県〇〇市〇〇地先 集水井、集排水工事	斜面防災対策(株)
H25 年 7 月から H25 年 10 月まで 4 か月間	平成〇〇年度 地すべり防止(溪)工事 〇〇県〇〇市〇〇町地先 ライナープレート、集水井工事	斜面防災対策(株) ⑥ 監理技術者
実務経験計	※126 ヶ月 = 10 年 6 ヶ月	3 年 7 か月

左の欄(実務経験計)の年月数の中で指導監督の実務に従事した期間を抜き出した年月数を記入してください。
(①)～(⑥)の合計

VII. 受 験 料

一次試験：12,000 円

二次試験：7,000 円

- (1) 一次試験受験料は、願書提出時に郵便振替払込用紙（P.4 の記載見本を参考にしてください。）で必ず個人別に払込み、その郵便振替払込受領証の写しを受験願書の裏面にはがれないようにのりづけしてください。

（一次試験のうち基礎的知識問題免除者も同額）

- (2) 二次試験の受験料の払込みは下記の該当者に改めて案内します。

- 1) 一次試験免除者
- 2) 一次試験合格者

（注） 1. 願書提出時には一次試験受験料 12,000 円のみ払込みます。

（一次試験免除者にはこの段階での払込みはありません）

2. 二次試験前に二次受験申込みをしていただき、受験料は二次受験申込み時に払込みます。

3. 当協会からは別途領収書は発行致しません。

VIII. 受験にあたっての注意事項

- (1) 受験者は、試験開始の30分前までに試験場に入場し、受験番号によって指定された席につき、受験票を机の上に置いてください。
- (2) 試験場には、受験票及び筆記用具を必ず持参してください。ただし、筆記用具は鉛筆（H、F、HB）、消ゴム、鉛筆削りに限ります。
- (3) 不正手段を用いた受験者については、即刻試験を中止させ退場させます。
- (4) 答案用紙には、受験番号を必ず記入してください。なお、退出するときは、試験問題等は、机の上に置いてください。
- (5) 試験の実施については、係員の指示によく従ってください。
- (6) 受験票を忘失された方は、必ず受付にお申し出てください。
- (7) 喫煙は、指定の場所以外のところでは厳禁です。
- (8) 試験開始30分以内は退出できません。前記以外の時間に退出しようとする方は挙手をして係員の許可を受けるようにしてください。
- (9) 試験中の携帯電話の使用は禁止します。

IX. 地すべり防止工事士の登録及び登録料

地すべり防止工事士となるには、試験に合格した後、協会に登録申請し、登録料を納付後、地すべり防止工事士登録簿に登録されることが必要です。（登録者の登録番号、氏名については必ず掲載します）

試験合格者登録申請期限は、登録案内送付から約10日後です。申請書受理後約2ヶ月で登録を完了し、地すべり防止工事士登録証明書及び地すべり防止工事士登録証（携帯用カード）を交付します。

※ 登録料：10,000 円

また、登録後、氏名、現住所、所属会社等を変更した場合は、遅滞なく協会に届出てください。

X. その他の注意事項

- (1) 受験関係書類を提出してから住所を変更した者は、協会にすみやかに文書で連絡してください。
- (2) 試験日の1週間前までに受験票がお手もとに到着しないときは、協会に問い合わせてください。
- (3) 受験料並びに提出書類は原則として返却いたしません。
- (4) 試験についての照会等には協会本部及び支部で受付けます。
- (5) 試験及び手続の進捗状況は当協会ホームページで掲載します。

